

レファレンスだより 2022年11月号 No.240

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

■レファレンス受付件数（2022年8月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
144	1020	176	233	283
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
306	24	944	800	3930

（開館日 24日 一日平均 164件）

今月の特集！



11月3日は 文化の日

11月3日は文化の日。
「自由と平和を愛し、文化をすすめる」日とされています。（内閣府HP）
“文化”をキーワードに図書館のいろんな棚をぐるっと探索してみませんか？

2階には事典がたくさん

- ☉『芸能文化史事典：明治・大正・昭和・平成』
2階C13 772.1/ナ
- ☉『国別世界食文化ハンドブック』2階D7 R383.8/ブ
- ☉『世界の仮面文化事典』2階D7 R386.8/セ

事典は一見難しそうですが、意外と面白く読めるものもあります。まずは、手に取ってみて！

YAコーナー を眺めてみる

- ☉『お笑い芸人と学ぶ13歳からのSDGs』
1階Y55 Y333.8/タ/YA
- ☉『新クトゥルフ神話TRPGシナリオ集ビブリオ
テーク13』 同上 Y798.4/シ/YA

中高生向けの本を集めているYAコーナー。入門書やビジュアル本など、分かりやすい本がありますよ。

国際・国連コーナー で世界を知る

- ☉新聞『THE NEW YORK TIMES』、『LE MONDE』など
アジア及び主要欧米諸国の資料を収集している国際資料部門。海外の新聞や雑誌もありますよ。世界の“今”を肌で感じて！

- ☉雑誌『Dateline UN』、『WIPO magazine』など

九州国連寄託図書館は、国際連合（国連）の活動状況について、世界各国の人々の理解を得るための資料や、国連の刊行する資料を一般に公開しています。

1階ふるさとコーナー、2階郷土資料室で 地元福岡の文化を再確認

- ☉『シーサイドももち』1階ふ89 219.1/シ/フル外、
2階行政 G05/FY/R4 ほか
👉2022年発行。“シーサイドももち”の歴史が分かる！
- ☉『博多華丸・大吉式ハカタ語会話』
2階K17 K812/262/ハ ほか
「そんなの知っとお」と思っている、案外うろ覚えばかりだったりするものです。

この他、1階にはビデオライブラリー、映像ホールシネラ、福岡市文学館のギャラリーなどもあり、また各部門では様々な特集展示も行っています。是非いつも見る棚に加えてその隣、その隣の棚へとお散歩するように図書館をお楽しみください。



？ 質問：漢字の「聞く」と「聴く」の使い分け方について知りたい。



回答：聞く態度によって使い分ける。

一般的には「聞」を用いる。意識して耳を傾ける場合には、「聴」を使う



調査に利用した図書館資料

- ① 『記者ハンドブック 新聞用字用語集』（共同通信社 2022年）2階B1 R816.07/キ
p.206-207「きく」。「聞く」が一般用語、「聴く」は「特別用語。身を入れてきく」とあり、「[注]きく態度によって使い分ける」とある。各々の使用例が載っている。
- ② 『同音同訓異字辞典 活用自在』（阿久根 末忠／著 柏書房 1994年）2階B1 R811.2/ア
p.115「聞く」と「聴く」の項目あり。それぞれ解説と例が載っている。「聴く」の説明に「「聞く」を用いるのが一般的。」とある。
- ③ 『漢字の使い分けときあかし辞典』（円満字 二郎／著 研究社 2016年）
2階B1 R811.2/I
p.174「きく/きこえる 訊聴聞」の項目あり。「聞」「聴」「訊」の使い分けについて詳しく解説し、迷いがちな6つのニュアンスの使い分けについて表を用いてあらわしている。

？ 質問：江戸時代の結婚に関する本が読みたい。



回答：以下のような資料があります。

- ① 『お江戸の結婚』（菊地 ひと美/画・文 三省堂 2011年）1階ポ66 385.4/キ
- ② 『江戸の花嫁』（森下 みさ子/著 中央公論社 1992年）閉架書庫
- ③ 『江戸の恋：「粋」と「艶気」に生きる』（田中 優子/著 集英社 2002年）
1階ポ66 384.7/タ p.133-154「ハ めおと」
- ④ 『江戸の女性：躰・結婚・食事・占い』（陶 智子/著 新典社 1998年）
2階D19 384.6/ス p.84-126「江戸の結婚」
- ⑤ 『家族と結婚の歴史』（関口 裕子/[ほか]著 森話社 2000年）閉架書庫
p.93-[Ⅲ]近世
- ⑥ 『図録・近世女性生活史入門事典』（原田 伴彦/[ほか]著 柏書房 1991年）
2階D19 384.6/ス p.27-36「3章 結婚」
- ⑦ 『高群逸枝全集 第6巻 日本婚姻史 恋愛論』（高群 逸枝/[著] 橋本 憲三/編 理論社
1977年）2階B5 081.6/タ p.166「第七章 室町安土桃山江戸時代」



以下のような事典もあります（館内閲覧資料）

- 『事典しらべる江戸時代』（林 英夫・青木 美智男/編集代表 柏書房 2001年）
2階C10 R210.5/ジ p.399-「4 若者組と婚姻」
- 『時代考証事典 [正]』（稲垣 史生/著 新人物往来社 1979年）
2階C10 R210.5/I p.335-344「21 恋愛と結婚」

？ 質問：“九大学研都市駅”近辺の開発について、何か資料があれば読みたい。



回答：事業の名称は「福岡都市計画事業 伊都土地地区画整備事業」

(参考資料①より)

以下のような資料があります。

- ①『伊都地区区画整理誌』 行政資料 G62/FY/H28 禁帯 / 閉架書庫 518.86/1
(住宅都市局都市づくり推進部伊都区画整理事務所／企画・編集 福岡市 2016 年)
p.4～「第 1 章 3 事業の立ち上げ」
「…平成元年に市施行における土地地区画整備事業がなされ、翌年、段階的に整備する方針が示された。その後、平成 3 年には九州大学の元岡・桑原地区への移転が決定したことにより、まちづくりが大きく動き始めた。このため、上位計画である平成 8 年の第 7 次福岡市基本計画において「新たな拠点」及び「準地域中心」に位置づけられ、…」とある。
他に、事業の特徴や概要など詳しく記載されている。
- ②『クリエイティブタウン伊都 伊都土地地区画整理事業』 行政資料 G62/FY/H7 禁帯
(福岡市都市整備局伊都開発準備室／[編] 1995 年)
事業計画のはじめの頃に掲載されたパンフレット。カラーで見やすい。
- ③『NEW PROJECT ITO 伊都から始まる明るい未来 伊都土地地区画整理事業 福岡都市計画事業』
行政資料 G62/FY/H25 禁帯
(福岡市住宅都市局伊都区画整理事務所／[編] 2013 年)
事業が大体終わる頃に掲載されたパンフレット。カラーで見やすい。



質問：秋田犬、土佐犬など、日本固有の日本犬について英語での説明を知りたい。



回答：以下のような資料があります。



- ①『日本の犬：Japanese dogs』(千葉 路子/[ほか]著 講談社インターナショナル 2003 年)
2階A20 F100ENG/645.6/CH
秋田犬、柴犬、紀州犬、四国犬など日本犬 10 犬種を解説。各種、優秀犬の紹介から日本犬の歴史やエピソードなども記載。
- ②『英語で案内する日本の伝統・大衆文化辞典 A dictionary of Japan in English』
(森口 稔/編著 William S.Pfeiffer／英文校閲 三省堂 2018 年)
2階A5 FR100ENG/291.03/MO
p.8「秋田犬」、p.283「柴犬」、p.444-445「土佐犬」についての解説がある。
- ③『英文日本大百科事典 8 Temp-Z』(講談社 1983 年) 2階A5 FR100ENG/033/EN
p.81 土佐犬についての解説がある。
- ④『Japan 1st ed. : an illustrated encyclopedia』(Kodansha 1993 年)
2階A5 FR100ENG/210.03/JA
p.1609 土佐犬についての解説がある。





今月の一冊！

『自然災害科学・防災の百科事典』

(日本自然災害学会／編 丸善出版 2022 年) 2階E3 R519.9/シ

日常生活に大きな支障をきたす自然災害について、その特徴と防災の知識などがまとめられた事典です。

1項目が見開き2頁または4頁で詳しく解説されています。索引から知りたい語が載っている頁を確認するのはもちろん、目次から興味のある章、項目を選んで読むこともできる事典です。項目ごとに「さらに詳しく知るための文献」も記載されているので、より深く調べたい時に役立ちます。

使ってみました ⇒ “ゲリラ豪雨”について調べる！

巻末の索引で引くとp.352に載っていることがわかります。p.352は8章強風災害の中の一項目「ゲリラ豪雨をもたらす積乱雲の早期探知及び危険性予測」で、見開き2頁の解説が載っており、「2008年の神戸・都賀川や東京・雑司ヶ谷の局地的豪雨災害以来、「ゲリラ豪雨」というキーワードが認知され、都市域を中心とした局地的豪雨への関心が高まった」ことやゲリラ豪雨の早期探知・危険性予測システムのことが載っています。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人 文	ダーク・エミュー	ブルース・パスコウ／著 友永 雄吾／訳	明石書店	271/ハ°
	征服の父メフメト二世記	トゥルスン・バグ／著 濱田 正美／訳	法政大学出版局	289/メヲ
社 会	「暴力」から読み解く現代世界	伊達 聖伸・藤岡 俊博／編	東京大学出版会	361.3/ホ°
	食の道具大全	コリン・マイナット／著 小川 昭子／訳	柊風舎	383.88/マ
自 然	皮膚をみる人たちのための化粧品知識	日本香粧品学会／編	南山堂	576.7/ヒ
	図説堆積構造の世界	日本堆積学会／監修 伊藤 慎／総編集	朝倉書店	455.9/ズ°



今月の展示 ～総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内～

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

《人文科学》

明治時代

《社会科学》

移民を知る

《自然科学》

医療情報

《国 際》

英語で読む日本史

《IF RCI》《IF 本の森②》

オレンジリボンキャンペーン

「助けをよぶ声に耳をすませて！」

《国 連》

不平等～格差を埋めよう～